

理事会議事録

平成29年6月10日13時00分、慶應義塾大学医学部総合医科学研究棟3階会議室において、理事会を開催した。

定刻に、代表理事栄田敏之が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数 12名

本日の出席理事数 7名（家入一郎、奥田真弘、栄田敏之、篠崎公一、菅原満、谷川原祐介、平田純生）

本日の欠席理事数 5名（上野和行、志賀剛、本間真人、増田智先、三浦崇則）

監事総数 2名

本日の出席監事数 1名（越前宏俊）

本日の欠席監事数 1名（田中一彦）

第1号議案 平成28年度決算の件

議長は、平成28年度決算を承認したい旨を述べ、その内容について一同に諮ったところ、原案通り、満場一致をもって承認された。また、評議員に対して書面決議を行うことを確認した。

第2号議案 平成28年度事業報告の件

議長は、平成28年度事業報告を承認したい旨を述べ、その内容について一同に諮ったところ、原案通り、満場一致をもって承認された。

第3号議案 平成29年度予算（案）の件

議長は、平成29年度予算（案）を承認したい旨を述べ、その内容について一同に諮ったところ、原案を一部修正し、満場一致をもって承認された。また、評議員に対して書面決議を行うことを確認した。

第4号議案 平成28年度決算、理事会議事録の広告の件

議長は、平成28年度決算、理事会議事録を広告したい旨を述べ、一同に諮ったところ、満場一致をもって承認された。また、平成28年度事業報告についても広告することで決定した。

第5号議案 学会ホームページの件

議長は、学会ホームページを改善したい旨を述べ、その内容について一同に諮ったところ、広報委員会に検討して頂くことで、満場一致をもって決定した。

以上の決議に続いて、以下の報告があった。

1. 編集委員会報告

編集委員会委員長奥田真弘より、他学会からの機関誌における広告依頼に関して報告があった。具体的には、日本臨床試験学会第9回学術集会総会事務局からの依頼であり、論議を行った結果、本件以後の依頼も含めて、応諾に関しては編集委員会に一任することとした。

2. 学術委員会報告

学術委員会委員平田純生より、第51回セミナー（会期：平成29年1月28日（土）、会場：名城大学薬学部、代表世話人：三浦崇則（安生更生病院薬剤部））、および第52回セミナー（会期：平成29年1月28日（土）、会場：武蔵野大学薬学部、代表世話人：三原潔（武蔵野大学薬学部））の内容に関して報告があった。

3. 広報委員会報告

広報委員会委員長菅原満より、2016年度、および2017年度4月以降の学会ホームページのアップデートの状況に関して報告があった。

4. 優秀論文賞等選考委員会報告

優秀論文賞等選考委員会委員長家入一郎より、第15回「IATDMCT学術大会」派遣賞（海老原賞）、平成29年度「TDM」研究優秀論文賞（大日本住友製薬賞）の受賞者に関して、選考経過とともに報告があった。

5. TDMガイドライン策定委員会報告

TDMガイドライン策定委員会委員長谷川原祐介より、抗てんかん薬TDMガイドライン（仮称）が出版に向けて最終段階であること、免疫抑制薬に関しては改訂第2版の出版に向け検討中であることなどについて報告があった。

6. IATDMCT2017準備状況報告

IATDMCT2017会長谷川原祐介より、2017年9月24日（日）～27日（水）に、国立京都国際会館にて開催予定のIATDMCT2017に関して、準備状況の報告があった。一般演題の応募数は378（late-breakingの13を含む）であり、却下した演題数8、採択後取り下げ演題数2を除く、計368演題が発表予定であること、計35の国から演題が集まったこと、国別内訳では日本104、オランダ36、中国24、米国23、フランス21、インド16、スウェーデン16の順に多いことなどの報告があった。

7. 第34回日本TDM学会・学術大会準備状況報告

会長奥田真弘より、2017年9月23日（土）～24日（日）に、国立京都国際会館にて開催予定の第34回日本TDM学会・学術大会に関して、準備状況の報告があった。

8. その他

次回理事会を平成29年9月10日（日）14時より開催することで合意した。

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は18時00分閉会を宣した。

上記の議決を明確にするため、出席代表理事及び出席監事が次に記名押印する。

平成29年6月10日

一般社団法人日本TDM学会理事会

出席代表理事 栄田敏之

出席監事 越前宏俊